

令和4年度

主要・新規事業等の概要

令和4年6月定例会補正予算（第3回）



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

- N o . 1 市民予算枠事業
(市民予算枠事業交付金) 【継続】 3
- N o . 2 I C T 推進事業 (電子申請サービス
L I N E 連携オプション使用料) 【新規】 5

4 款 衛生費

- N o . 3 老人・成人保健事業
(がん患者アピアランスケア支援事業補助金) 【新規】 7

7 款 商工費

- N o . 4 S D G s プロジェクト
「エコでつながる！家計応援×お店応援」事業 【新規】 8

10 款 教育費

- N o . 5 中学校給食運営事業
(庁用器具費) 【新規】 9

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

- No. 1 市民予算枠事業（市民予算枠事業交付金）・・・・・・・・・・ 3
- No. 2 ICT推進事業
（電子申請サービスLINE連携オプション使用料）・・・・ 5

II 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

- No. 5 中学校給食運営事業（庁用器具費）・・・・・・・・・・ 9

III 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう

- No. 4 SDGs プロジェクト
「エコでつながる！家計応援×お店応援」事業・・・・・・・・ 8

IV いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

- No. 3 老人・成人保健事業
（がん患者アピアランスケア支援事業補助金）・・・・・・ 7



第6次高浜市総合計画 将来都市像

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかしま

～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等

事業名等	市民予算枠事業（市民予算枠事業交付金（協働推進型））【継続】													
担当グループ	企画部総合政策グループ													
総合計画区分	基本 目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう						個別 目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み 続けたいと思えるまちをつくります					
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	01総務管理費		目	03市民活動支援費			
	事業名	02市民予算枠事業												
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	令和4年度において、市民予算枠事業交付金（協働推進型）では4団体5事業にすでに交付決定を行い、交付金の交付を行っているが、新たに2団体、新規の申請の要望があったため、必要な予算措置を講じる必要が生じた。												
	目的（何のために）	市内全体の利益や課題の解決につながる実行可能なプランを提案し、実行したいという「まちづくりパートナー」登録団体を支援する。												
	対象（誰・何を対象に）	まちづくりパートナー登録団体												
	事業内容（手段、手法など）	新たに申請を予定している2団体から提案申請を受理後、高浜市市民予算枠事業審査委員会を開催し、その審査結果に応じて、市民予算枠事業交付金（協働推進型）を交付する。												
目指す成果（期待される効果）	まちづくりパートナーが提案する地域課題の解決につながる。													
目標設定 （なるべく定量的な 目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	まちづくりパートナーが提案・実施する事業の実現 2件										令和5年3月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
	2,000 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			2,000			
事業費積算内容	市民予算枠事業交付金（協働推進型） 100万円（1団体当たりの上限額）×2件													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール				追加提案申請締め切り										
				審査会準備・実施 ☆交付決定										
				※交付団体による事業実施										
													実績報告☆	
補正予算書及び説明書該当ページ			23ページ											

これまでの主な取組と成果

事業年度	平成22年度 ～ 令和2年度	総事業費	76,455千円			
これまでの 主な取組 と成果	<ul style="list-style-type: none"> ●平成22年度 7,010,000円 (5団体8事業) ●平成24年度 4,223,000円 (4団体5事業) ●平成26年度 5,053,000円 (5団体6事業) ●平成28年度 3,995,000円 (4団体5事業) ●平成30年度 4,215,000円 (4団体5事業) ●令和2年度 2,285,598円 (4団体5事業) ●平成23年度 8,644,000円 (6団体10事業) ●平成25年度 5,115,000円 (5団体6事業) ●平成27年度 3,995,000円 (4団体5事業) ●平成29年度 3,768,000円 (4団体5事業) ●平成31年度 4,145,000円 (4団体5事業) 					
令和4年度 (予算)	取組内容	市民予算枠事業交付金（協働推進型）の交付				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
	3,860 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						3,860
主な 経費	市民予算枠事業交付金（協働推進型） 4団体5事業分					
令和3年度 (決算)	取組内容	市民予算枠事業交付金（協働推進型）の交付				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
	2,330 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						2,330
主な 経費	市民予算枠事業交付金（協働推進型） 4団体5事業分					

主要・新規事業等

事業名等	ICT推進事業 (電子申請サービスLINE連携オプション使用料) 【新規】											
担当グループ	企画部ICT推進グループ											
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう					個別目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み 続けたいと思えるまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計	款	O2総務費	項	O1総務管理費	目	12企画費				
アクションプラン	事業名: 10ICT推進事業											
事業概要	<p>■該当する □該当しない</p>											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	令和3年10月、市民が来庁しなくても手続き等ができるよう①電子申請の拡大、②本庁舎といきいき広場の連携強化、③事前予約制の導入、④電子マネー等の導入・拡大、⑤電子申請等の周知の5つの課題に取り組む「来庁者削減プロジェクト」を設置。課題の中の①の取組を実施し、高浜市あいち電子申請・届出システムの利用促進を図る。										
	目的 (何のために)	高浜市LINE公式アカウントと、高浜市あいち電子申請・届出システムを連携させることで、LINEから高浜市あいち電子申請・届出システムにアクセスすると、高浜市あいち電子申請・届出システム側でのログインが不要となり、また、従来のEメールではなくLINEのトークメッセージにて申請完了等の通知を受けることが可能となることで、市民の利便性向上を図る。										
	対象 (誰・何を対象に)	手続きを行う市民										
	事業内容 (手段、手法など)	高浜市LINE公式アカウントと、高浜市あいち電子申請・届出システムとを連携させ、申請者のLINEアカウントから高浜市あいち電子申請・届出システムへ連携し、LINEアカウントによる高浜市あいち電子申請・届出システムへのログインや、メールではなくLINEメッセージでの案内を行えるよう整備する。 ●高浜市あいち電子申請・届出システムにて受付を実施している手続 ・公文書公開請求書 ・犬の登録事項変更登録届 ・犬の死亡届 ・上下水道使用中止届 ・上下水道使用者変更届 ・上下水道使用開始届 ・個人情報の開示の請求 ・個人情報利用停止請求書 ・特定建設作業実施届出書 ・所得証明交付申請書 ・令和4年度 愛知県広域予防接種事業（市外接種）の申請について 【子宮頸がんワクチン】 ・令和4年度 愛知県広域予防接種事業（市外接種）の申請について ・新型コロナワクチン3回目接種用の接種券申請（前倒し接種対象の方）について ・新型コロナワクチン3回目接種用の接種券申請について ・12歳から18歳の方の新型コロナワクチン接種クーポン券（接種券）申請について 以上15手続（令和4年4月末現在）										
目指す成果 (期待される効果)	高浜市あいち電子申請・届出システムを利用した申請数の増加											
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	高浜市LINE公式アカウントと、高浜市あいち電子申請・届出システムの連携整備										令和4年9月	
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
	550 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
事業費積算内容	電子申請サービスLINE連携オプション使用料 550千円											
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール		(1)契約 (2)連携整備 (3)運用開始	●	●	●							
補正予算書及び説明書該当ページ	23ページ											

これまでの主な取組と成果

事業年度	令和3年度 ~ 令和4年度	総事業費	618千円			
これまでの主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年10月、市民が来庁しなくても手続き等ができるよう①電子申請の拡大、②本庁舎といきいき広場の連携強化、③事前予約制の導入、④電子マネー等の導入・拡大、⑤電子申請等の周知の5つの課題に取り組む「来庁者削減プロジェクト」を設置。 令和3年12月、国、愛知県の自治体DX推進計画と高浜市DX関連事業の取りまとめと「来庁者削減プロジェクト」としての取組を整理。 「来庁者削減プロジェクト」の取組のうち、電子申請の拡大を取り組み、高浜市あいち電子申請・届出システムの利用促進を図るため、補正予算として計上。 					
令和4年度(予算)	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 高浜市あいち電子申請・届出システムにて申請できる手続きの対象拡大及び利用促進策の検討。 高浜市LINE公式アカウントと、高浜市あいち電子申請・届出システムの連携の検討。 				
	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)				
	314千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						314
主な経費	あいち電子自治体推進協議会負担金(あいち電子申請・届出システム分) 314千円					
令和3年度(決算)	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 高浜市あいち電子申請・届出システムにて申請できる手続きの対象拡大及び利用促進策の検討。 				
	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)				
	304千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						304
主な経費	あいち電子自治体推進協議会負担金(あいち電子申請・届出システム分) 304千円					

資料等(位置図等)



主要・新規事業等												
事業名等	老人・成人保健事業 (がん患者アピアランスケア支援事業補助金) 【新規】											
担当グループ	福祉部健康推進グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを 応援します				
予算区分	会計	一般会計		款	04衛生費		項	01保健衛生費		目	02保健・予防費	
	事業名	01老人・成人保健事業										
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	がんの薬物療法による脱毛や乳がん治療による乳房の形状変化に対し、心理的・経済的な負担の軽減を図る必要がある。										
	目的 (何のために)	がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図り、社会参加を促進するため。										
	対象 (誰・何を対象に)	がん治療に起因する脱毛又は乳房変形に対する補整具を購入した方										
	事業内容 (手段、手法など)	対象者が購入した医療用ウィッグ及び乳房補整具の購入費の2分の1 (上限額2万円) を補助金として交付する。										
目指す成果 (期待される効果)	がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図り、社会参加を促進する。											
目標設定 (なるべく定量的な 目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)	
	医療用ウィッグや乳房補整具の購入に要した費用を補助する。										令和5年3月	
令和4年度	事業費 (経費)			財源内訳 (単位: 千円)								
	340 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			170	
事業費 積算内容	がん患者アピアランスケア支援事業補助金 340千円											
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール				実施 (周知・申請受付) 								
補正予算書及び説明書該当ページ	23ページ											

主要・新規事業等

事業名等	SDGsプロジェクト「エコでつながる！家計応援×お店応援」事業【新規】													
担当グループ	市民部経済環境グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 明日を生み出すエネルギーやる気を活かせるまちをつくろう						個別目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします					
予算区分	会計	一般会計			款	07商工費		項	01商工費		目	02商工業振興費		
	事業名	15SDGsプロジェクト「エコでつながる！家計応援×お店応援」事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	長期化するコロナ禍の中、さらに著しい原油価格・物価高騰の影響を受け、家計が圧迫されている。また、コロナ禍からの立ち上がりや物価高騰への対応として、市内のお店は、懸命な営業努力をしている。そこで、家計応援とお店応援を実施し、まちを元気にする必要がある。												
	目的(何のために)	圧迫されている家計の負担を軽減するとともに、頑張っている事業者(就労支援事業所含む)を応援する。また、事業を通して「環境にやさしい活動」など、市民がSDGsの理念に沿った取組について考え、行動に移すきっかけを創出する。												
	対象(誰・何を対象に)	市民、市内の事業者(就労支援事業所含む)												
	事業内容(手段、手法など)	①環境にやさしい活動など、SDGsの理念に沿った活動(学習や考えたアイデア含む)を行う。 ②取り組み内容を往復ハガキに記入し、応募する。 ③抽選は公開で、1万3千名に5千円分の商品券(2千円は自己負担、中小の取扱店で利用できる地域応援券3千円分と全ての取扱店で利用できる共通券2千円分で構成)を配布する。また、抽選で3千名(③の抽選で漏れた方を優先)に障がい就労継続支援事業所で利用できる1千円分の商品券を配布する。 ※事業に必要な印刷や業務等もSDGsの理念により市内の就労支援事業所に発注する。												
目指す成果(期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> SDGsを身近な問題ととらえ毎日の生活の中でできることを積極的に行うきっかけを創出する。 家計の負担軽減を行う。 事業者の支援を行う。 													
目標設定(なるべく定量的な目標値を記入)	目標(何をどのようにする)										達成時期(いつまでに)			
	<ul style="list-style-type: none"> 事業に参加する市内事業者が100事業者になることを目指す。 事業に関わる就労支援事業所が6事業所になることを目指す。 環境にやさしい活動等に取り組む市民が13,000名になることを目指す。 										令和4年12月			
令和4年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)										
	72,727千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	26,650					
事業費積算内容	【歳出】72,727千円 需用費:1,436千円 ・消耗品費:300千円(再生紙、当選スタンプ等) ・印刷製本費:1,136千円(商品券印刷、チラシ印刷) 役務費:51千円 ・手数料:51千円(チラシ全域配布) 委託料:3,240千円 ・委託料:2,976千円(入力、引換事務) 264千円(抽選押印業務) 補助金:68,000千円(商品券等事業者補助金) 5,000円×13,000件=65,000千円(参加事業者) 1,000円×3,000件=3,000千円(就労支援事業所) ※商品券利用者負担金2,000円×13,000件=26,000千円 及び参加事業者負担金65,000千円×1%=650千円は、諸収入として計上。													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール				←→ 事業周知・事業者募集			←→ SDGsチャレンジ・応募							
						◆抽選								
							←→ 商品券配布							
									←→ 商品券利用					
補正予算書及び説明書該当ページ	23ページ													

主要・新規事業等

事業名等	中学校給食運営事業（真空冷却器等の購入）【新規】													
担当グループ	教育委員会学校経営グループ													
総合計画区分	基本 目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう						個別 目標	(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、 12年間の学びや育ちをつなげます					
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	03中学校費		目	01学校管理費			
	事業名: 03中学校給食運営事業													
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・ 実施の背景	給食調理の過程において和え物等を冷却する際に、現状は人の手による水冷脱水を行っているが、真空冷却器を整備することにより、人の手に触れる機会を極力減らし、新型コロナウイルスへの感染リスクを減少させることができる。												
	目的 (何のために)	安心安全な給食提供を行うため。												
	対象 (誰・何を対象に)	高浜中学校・南中学校の教員、生徒												
	事業内容 (手段、手法など)	高浜中学校、南中学校給食調理室に真空冷却器を整備する。高浜中学校については、食数が多いことから、食材冷却後の保管用として業務用冷蔵庫を併せて整備する。												
目指す成果 (期待される効果)	真空冷却器等を整備し、安心安全な給食を提供する。													
目標設定 (なるべく定量的な 目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)			
	高浜中学校、南中学校に真空冷却器等を整備する。										令和4年8月			
令和4年度	事業費 (経費)			財源内訳 (単位: 千円)										
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
12,408 千円			12,408											
事業費 積算内容	真空冷却器 2台 11,913千円 業務用冷蔵庫 1台 495千円													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施 スケジュール				契約 手続き	機器 搬入 設置									
予算書及び予算説明書該当ページ	25ページ													

